



山口県総合芸術文化祭 2021

第66回山口県交響楽団演奏会



山口銀行文化支援事業

やまぎんコンサート

■プログラム

フンパーディンク:歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」

ブラームス:交響曲 第3番



ピアノ:尾形 大介



指揮:篠崎 靖男

Yamaguchi Prefecture Symphony Orchestra



2021年12月12日 日

会場:山口市市民会館

※開場13時、開演14時(開演までの間にウェルカムコンサートを行います)16時終演

●全席自由 / 一般1,500円 高校生以下1,000円

■主催/山口県交響楽団 やまぐち文化プログラム実行委員会(山口県、山口県文化連盟、(一社)山口県観光連盟、(公財)山口きらめき財団)、山口県教育委員会 (公財)山口市文化振興財団

■共催/山口市 山口市教育委員会 山口銀行 山口銀行 tys テレビ山口 ■後援/(公財)山口県ひとづくり財団 FIMV エフエム山口

■協賛/山口宇部空港ビル株式会社

■プレイガイド

山口市市民会館 グランドミック三好屋楽器店 山口県庁職員会館売店 防府市公会堂 防府市地域交流センター(アスピラート) グランドミックタマシゲ楽器店(防府市)

●駐車場スペースには限りがありますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

●演奏会の模様は、tysテレビ山口により収録され、年末に放映される予定です。

●託児サービスについては、下記までお尋ねください。状況によっては、実施できないこともあります。

E-mail yamakyou1955@gmail.com 問合せ先 090-9414-8043(桑原)、080-1297-4958(勝間田)

●当日は以下のウイルス感染症への対策を行っています。ご理解とご協力をお願いいたします。(・マスクの着用・会場入り口における検温・手洗い、手指の消毒)

■篠崎 靖男 / 指揮者

Yasuo SHINOZAKI, conductor

■PROFILE

京都生まれ。桐朋学園大学にて指揮を山本七雄、飯守泰次郎の両氏に師事。1993年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクール最高位を受賞。その後ウィーン国立音楽大学指揮科にてレオポルド・ハーガー、湯浅勇治の両氏に師事。2000年には第2回シベリウス国際指揮者コンクールにて第2位を受賞し、ヘルシンキ・フィルを指揮してヨーロッパにデビュー。

2001年ロサンゼルス・フィルの副指揮者に就任。2004年の任期終了までに定期演奏会や夏のハリウッドボウル音楽祭など、オーケストラと非常に密接で充実した関係を楽しみ、その後の活動の礎とした。退任後はロンドンを本拠に、ロンドン・フィル、BBCフィル、ボーンマス交響楽団、フランクフルト放送交響楽団、フィンランド放送交響楽団、スウェーデン放送交響楽団をはじめ、欧州各国の主要オーケストラを指揮。なかでも2007年から2014年7月まで芸術監督・首席指揮者を務めたフィンランド・キュミ・シンフォニエッタでは、ロンドンやサンクトペテルブルクでの公演も大成功させるなど意欲的な活動でオーケストラの目覚ましい発展に尽力、その7年半に渡る在任期間はフィンランドでは異例の長さであり、現在も毎年客演を続けるほど両者は深い信頼関係で結ばれている。

国内では読売日響、東京フィル、日本フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市響、大阪フィル、大阪響、関西フィル、日本センチュリー響、仙台フィル、札幌響、群馬響等の主要オーケストラに登場。静岡交響楽団では2014年9月から2018年3月までミュージック・アドバイザーと常任指揮者を務めた。

近年はドイツのマゲデブルク・フィル、南アフリカ共和国のKZNフィル、ヨハネスブルグ・フィル、ケープタウン・フィル等に定期的に客演し、それぞれの地で絶賛を浴びるなど、国内外で活躍を続ける篠崎靖男の正統的なスタイルとダイナミックな指揮は、観客を魅了して止まない。

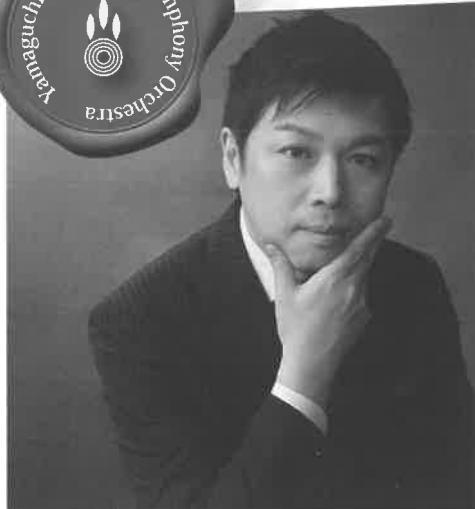
■ホームページ www.yasuoshinozaki.com/

■尾形 大介 / ピアノ

山口県出身。ピアノ教師だった母の手解きでピアノを始め、中学から徳万良子氏のもとで学ぶ。県学生音楽コンクール入賞。武蔵野音楽大学・同大学院にて竹内典子氏に師事、修了と同時にクロイツァー賞受賞。

リスト音楽院(ハンガリー)修士課程にてイェヌ・ヤンドー氏のもと研鑽を積み、最優秀でディプロマ取得。その後、ヴェルツブルク音楽大学(ドイツ)マイスター課程にてアンドラーシュ・ハマリ氏に師事、ドイツ国家演奏家資格取得。文化庁在外研修員、ハンガリー政府奨学生、伊藤国際教育交流財団奨学生。

ドホナーニ交響楽団(パトリック・リンボルグ指揮)、マーヴ交響楽団(イムレ・コラル指揮)、ハンガリー室内管などと共演。室内楽ではNHK交響楽団コンサートマスター、篠崎史紀氏などと共演する。



リスト国際ピアノコンクール・セミファイナリスト、ミュンヘン・スタインウェイコンクール第二位、クレシエント国際ピアノコンクール優勝、山口県芸術文化振興奨励賞、芸術・文化若い芽を育てる会奨励賞など受賞多数。

東京オペラシティで開いたリサイタルが好評を博し「生きた感覚のみごとな演奏。今後の活躍に期待(月刊ショパン・家永勝)」、「頭脳明晰、スケールの大きなピアニスト(Jazz Tokyo・伏谷佳代)」など各誌で絶賛された。2019年東海テレビ/フジテレビ系全国ネットにて放映のドラマ「悪魔の弁護士・御子柴礼司 -贖罪の奏鳴曲(ソナタ)-」ピアノ演奏担当。

Yamaguchi Prefecture Symphony Orchestra

管弦楽 山口県交響楽団

山口県交響楽団(団長 岡田 実)は「オーケストラの灯を絶やすまい」という団員の熱意と多くの方々の支援によって、1955年の創設以来63年の歴史を歩んでまいりました。現在では、さまざまな職業のメンバー約100名が、「みんなの山響」を合言葉に、音楽の感動と喜びを求めて積極的に活動しています。主な活動としては、毎年12月に開催している定期演奏会、これまで県内延べ300校以上の小・中・高等学校を訪問して実施してきた「巡回芸術劇場演奏会」、山陽小野田市でのサマーコンサートをはじめ、アンサンブルや、小編成室内楽での依頼演奏、など、多彩な演奏活動を積極的に行っています。

また、「日本語による第九演奏会」や郷土を題材にした交響詩「秋吉台」(岡田昌大作曲)の初演など、特色ある活動にも意欲的に取り組み、これまでに山口県芸術文化奨励賞や地域文化功労章(文部科学大臣表彰)などを受賞しています。これからも、県内で最も歴史のある交響楽団として、県内各地にシンフォニックな響きをお届けできるよう、より多くの方々に愛される県民オーケストラをめざして精進してまいります。